



第8回北海道神宮フォトコンテスト入賞作品（佐々木 郁太郎）

干支に因んで「寅の話」

〈開拓の群像〉

老中に栄進、不遇の末路 松前崇広

合田一道氏



えと鈴寅

宮司挨拶



宮司 間島 誉史秀

明けましておめでとうございます。

皇紀二、六八二年、令和四年壬寅の新玉の年を迎えるに当り、御皇室の弥栄とわが国の安泰、ご崇敬の皆様様の平安を心よりお祈り申し上げます。

さて、昨年は一昨年から猛威を振るい続けたコロナウイルス感染症の蔓延により、不安な日々を過ごさざるを得ない一年でした。当神宮に於きましても、ご祭典をはじめ諸行事も悉く感染予防のため、止む無く、ご参列範囲の縮小、或いは自粛を余儀なくされ、特に六月の例祭の神輿渡御が、一昨年に引き続き中止せざるを得なかったことは、まことに残念なことでした。

この先、感染がどのように推移して行くのかを推し量ることは極めて困難なことです。ワクチン接種も順調に行き渡り、三回目接種も始まり、治療薬の道筋も見えてきたようです。感染者が増加しても、そう遠くない裡に鎮静化の方向に向かうことを期待するところです。

昨年の秋以来、政府の施策により、様々な制限が緩和され、経済をはじめとする社会活動も回復に向けて動き始めました。当神宮に於きましても、今後は、感染症対策に万全を期することは言うまでもありませんが、恒例のご祭典を始め諸行事も出来る限り通常の形で齋行実施する方向で、様々な方策を講じて参りたいと存じます。

就中、先ほど申し上げました、当神宮の最も重要な祭事であり、札幌市の風物詩でもある例祭の神輿渡御につきましましては、ご崇敬の皆様より本年の齋行を願う声も多々頂いております。で、今後の社会状況、感染状況の如何により、様々な困難があるかもしれませんが、昨年に引き続き年番をお引き受けいただく第九東北祭典区の皆様方のご協力のもと、渡御の齋行に向けて可能な限り力を尽くして参る所存でございます。

本年も当神宮は、道民の守り神、心の拠り所として、ご崇敬の皆様をお迎えすべく、全力を尽くして参る所存でございます。ご崇敬の皆様のご支援、ご協力をお願い申し上げます。次第でございます。

結びに、北海道神宮の御祭神の御加護を頂き、一日も早く平穏な日々が戻り、本年が皆様方にとりまして輝かしき佳き年となりますようお祈り申し上げ、新年に当りましてのご挨拶と致します。

正月期間のご参拝等に関するお知らせ

昨年引き続き本年も新型コロナウイルスの感染拡大防止の為、例年の正月期間と異なる対応をさせていただいております。ご確認の上、ご来社くださいますようお願い申し上げます。

尚、状況により内容が変更となる場合がございます。予めご了承ください。

ご参拝全般について

■三が日は特に混雑が予想されます。三が日に拘らず一月中を目安にご参拝ください。

■状況により神門内の入場人数を制限させていただきます。

■神酒拝戴を中止いたします。

■手水舎は元旦～一月十四日の期間閉鎖いたします。

■御朱印帳への書き入れは十二月十五日～一月三十一日の期間行いません。事前に朱印を押してある紙での授与にて対応させていただきます。

■駐車料金は十二月三十一日の閉門後～一月七日の期間、整理料として一台につき五百円承ります。
(二時間まで。以降一時間ごと五百円)

ご授与品の授与について

■神札、お守り等の授与品発送を承ります。

<http://www.hokkaidojingu.or.jp/jyuyhin/>



■えと鈴を除く正月授与品(破魔矢、鐺矢、熊手、よりそい土鈴、一刀彫など)を十二月一日より社頭にて授与いたします。

※えと鈴は元旦以降の授与となります

ご祈祷について

■通信祈祷(ご来社いただく神職が代理にて行うご祈祷)を承ります。

<http://www.hokkaidojingu.or.jp/tsushin/>



■会社団体のご祈祷は一組につき五名までとさせていただきます。(一月中)
■元旦～一月十六日の期間、車祓のご祈祷は当日中にお受けいただけますが、車輛のお祓いは一月十七日以降となります。ご祈祷の領収書をお持ちいただけます。車輻のお祓いをお受けいただくことができ、その際別途初穂料はいただきます。

※一月十七日以降に車祓のご祈祷をお受けの方に つきましては、通常通り当日に車輛のお祓いをお受けいただけます。

■ご祈祷にて玉串を奉りご拝礼をいただく際、神職が皆様を代表して玉串を奉ります。皆様におかれましては神職に合わせてご拝礼いただきます。

千支に因んで 「寅の話」

周知の通り、日本にトラは生息してゐない。

東アフリカで発見されてゐる、約百万年以上前の大形化石ネコ類がトラの祖先で、それがアジアで進化して、現在のやうなトラが出現し、広く大陸に分布したものと考へられてゐるが、『万葉集』に、

虎に乗り 古屋を越えて 青淵に

鯨龍とり来む 剣大刀もが

と詠まれてをり、我が国でも早くから、虎の存在が知られてゐたと考へられる。

曆に配列されてゐる「十二支」は、古代中国で考へ出された。日や歳、時刻、方位などを表すために用ゐられ、分かりやすくする為に、動物を当てはめたと考へられてゐる。

江戸中期の故実家、伊勢貞丈の『安斎随筆』に、次のやうにある。

十千十二支の名、神代より応神天皇御

年大遷宮祭」が齋行された。仮殿から御本殿へ、神様にお遷り戴く遷御は、五月の寅の日寅の刻と定められてゐる。「神農さん」の呼び名で親しまれてゐる大阪市中央区の少彦名神社。十一月二十二日・二十三日の例祭のシンボルといへば「五葉笹に付けた張子の虎」である。文政五年（一八二二）



張り子の虎 (少彦名神社)

に流行したコレラは、虎や狼が一緒になつて来るような恐ろしい病氣として「虎狼痢」と当て字されてゐた。医療が未だ発展途上にあつた当時のこと、「鬼を裂く」といはれる虎の頭

代、王仁が来朝以前までしらずして有りしなるべし。

彼の御代十六年に王仁来りて其の百済国乙巳の年なるをもつて日本も乙巳の年なることを始めて知りて、それより年々、幹支を知りて、逆に推して神代の幹支をも知りしなるべし。

朝鮮半島を經由して、我が国に中国の曆が伝はつた時、その年が、「乙巳」といふ年に当たつたことを知つた日本人は、それを主軸にして、過去の年、未来の年各々に、十千十二支を当てていつた。日本に虎の存在が伝はつた時期は定かでないが、少なくともこの時、十二支の



虎 (江口晴山画・北海道神宮蔵)

骨など十種類の和漢薬を配合した「虎頭殺鬼雄黄圓」といふ丸薬が作られ、疫病除けとして施薬された。病名も丸薬にも「虎」の字が当てられてゐた為「張子の虎」も作られ、五葉笹につるし、神前で祈禱したしるしに虎の腹部に「薬」の文字を朱印し、病除け御守りとして授与されるやうになつたといはれてゐる。

「虎の威を借る狐」という諺がある。自らを天の使ひと称し、その証拠を見せるから、自分の後ろをついて来て欲しいといふ狐。虎が狐の後ろをついてゆくと、皆、虎を恐れて逃げていつた。ずる賢い狐の行為を批判した諺ながら、ここに登場する虎は、脅威を發揮する存在でありながら、狐に騙されるといふ、なんとも微笑ましく、愛すべき隙のある準主役だ。己を過剰評価することなく、皆が自分を恐れてゐるとは夢にも思はない堂々たるマイペースぶり。

虎が、その実在性を超えて、長い間、まるで日本人の生活の隣にゐたかのやうに親しまれてきたわけは、虎が強たく



アムールトラ (旭山動物園)

「寅」が、日本に上陸したといへよう。

十二支の動物を時計回りに並べると、寅は、右上あたりに配置される。時刻でいふと、午前三時。

古より皇室の尊崇篤く『延喜式』神名帳において、名神社に列せられてゐる穂高神社では、平成二十一年、「式



寅のえと鈴 (北海道神宮)

ましい正義感や神通感を備えながらも、威張ることなく、その柔軟な足でしっかりと大地を掴みながら、己の道を真っ直ぐに進むといふイメージを持ち、それが日本人の伝統的な心性と通じるものがあつたからではなからうか。

社会情勢の不安定な昨今。一人一人が、自分の信念を大切にし、虎にあやかり、力強く歩みを進めてまゐりたいものである。



歴史から見えるもの ⑤7

老中に栄進、不遇の末路 松前崇広

歴代松前藩主

のうち、十七代藩主の松前崇広ほど、栄光と屈辱にまみれた人物はいないでしょう。その聡明さが知れ渡り、幕府の老中に取り立てられますが、神戸開港問題で天皇の怒りを買って、失脚し、病を患い亡くなるのです。



松前崇広

崇広は十六代昌広の弟で、藩主が病気になるに引退したため、嫡男である四歳の徳広が成人するまでの繋ぎ役としてその後継者になったのです。嘉永二年(1849)六月、二十一歳でした。

ところがその夏、幕府は突然、松前藩に対して築城を命じ、それまで無縁だった城

主を「城持ち大名」に格上げすると伝えてきたのです。ロシアの南下政策におのいた幕府が北方を固めるための措置でした。崇広はこの通達に喜び、次の和歌を詠み

主を「城持ち大名」に格上げすると伝えてきたのです。ロシアの南下政策におのいた幕府が北方を固めるための措置でした。崇広はこの通達に喜び、次の和歌を詠み

東にて 搗き(築)立てそめし

白餅(白持ち)を

堅く備えん 古郷の神

城持ちを白餅にかけた崇広の高揚ぶりがかかえま。

こうして松前藩の新しい城、福山城は五年がかりで安政元年(1954)晩秋、完成しました。本丸、二の丸、三の丸、三重櫓、二重櫓、太鼓櫓、七座の砲台を持つもので、旧式築城ではわが国最後の城です。

安政元年(1854)三月、驚くべき知らせが崇広のもとに届きました。浦賀に來航中のアメリカのペリー艦隊が箱館へ向かうというのです。すでに日米和親条約が結ばれ、下田と箱館が開港と決まったのに、松前藩にはそれが伝えられておらず、騒然となりました。結局、家老格の松前勘解由が箱館に赴いて応接に当たり、何とか収め



松前崇広の筆跡

く異例の人事でした。

將軍家茂の長州征伐に随従が決まりますが、尊皇攘夷派の浪士らによる「崇広に天誅を加えろ」などの貼り紙まで現れ、老中水野和泉守の厳しい批判もあり、崇広は病氣と称して登城をやめました。

翌年四月、慶応と改元。こうした中で英、仏、米、蘭の四カ国は軍艦九隻を背景に、下関事件の賠償金の支払いと神戸開港を迫ったので、崇広と阿部豊後守の両老中は、四カ国に神戸を開港する旨、約束しました。これを知った天皇は怒り、官位剥奪、国元謹慎を申し渡したのでした。

崇広は家臣に守られて慶応二年一月、松前に帰郷し、謹慎しましたが、熱病を患い、四月二十五日、亡くなりました。三十八歳「北方の英主」とうたわれた人物の悲しい末路でした。

だが謹慎中なのでその死は公表されず、



福山(松前)城

ました。

幕府は箱館周辺を松前藩に上知させて箱館奉行を置き、翌安政二年(1855)、箱館開港。さらに松前が統治していた蝦夷地を、東北六藩に分割統治させたのです。藩内に不安が渦巻きましたが、崇広は、家臣や領民に軽挙妄動を戒める命令を出しました。しかし騒ぎは江戸に飛び火し、老中の駕籠に直訴する者が相次ぎ、拘束者が続出しました。

幕府は崇広に対して、奥州梁川、出羽東根三万石、さらに出羽尾花沢一万四千石を預かり地とし、家格を三万石格の大名としました。その上で東北六藩に蝦夷地を分割支配させたのです。

昌広の嫡男、徳広が約束通り十八代藩主の座につきます。だが戊辰戦争が起これ、松前藩は辛い道を歩むことになるのです。



松前さくらまつりの大名行列

◆プロフィール◆
昭和九年(一九三三)、空知郡上砂川町生まれ。北海道新聞に入社し、道内各地を回る。在職中からノンフィクション作品を発表。『定山坊行方不明の謎』で北海道ノンフィクション大賞を受賞。退職後は札幌大学文化学部講師。著書は『日本史の現場検証』『人間登場―北の歴史を彩る』『大君の刀』など。



移設された福山城の正面玄関

文久三年(1863)四月、幕府は崇広を呼び、寺社奉行に任じました。攘夷の決行などで、他の藩主らがあいまいな態度をとる中で、崇広だけは毅然として所見を述べるので、それが老中らに認められたのです。外様大名としては破格の出世です。だがそれだけに周囲の風当たりが強く、不満が嵩じてわずか四カ月で辞任します。しかし元治元年(1864)七月、幕府は崇広を老中格に抜擢して海陸軍総奉行に任命、さらに老中に昇格させたのです。全

社頭風景

十月／十一月

神嘗奉祝祭

十月十七日(日)伊勢の神宮においてその年に収穫された我々日本人の主食でもある「お米」を、大神様に奉り召し上がったいただく祭典である神嘗祭が斎行されました。伊勢の神宮では年間で一千六百有余ある祭事の中、最も重要な祭事とされています。北海道神宮からもこの祭典に併せ、東川町の北海道神宮神饌田でとれた稲穂をお送りしました。



浦安の舞

北海道神宮では当日、新型コロナウイルス感染拡大防止の為に参列人数を制限

し、神嘗奉祝祭を厳粛に斎行いたしました。例年併せて斎行いたしておりました年番引継祭は、神輿渡御が中止となった昨年に引き続き第九東北祭典区様が年番をお務めいただくため斎行いたしました。

明治祭

北海道の開拓は、明治二年、明治天皇の思召しにより本格的に始まりました。当時まだまだ人の住めない土地だらけだった蝦夷地と呼ばれた北海道が、現在では五百万人以上が暮らす、豊かな土地となりました。これは開拓先人たちの血汗の賜物であることは勿論ですが、明治天皇が大いに御心を砕かれたということも忘れてはなりません。

北海道神宮では道民の強い願いのもと、御祭神の一柱として明治天皇をお祀りいたしておられます。明治天皇の誕生日にあたる十一月三日(水)には、その御聖徳を仰ぎ、明治祭を斎行いたしました。

新嘗祭並びに新穀勤労感謝祭

十一月二十三日(火)午前十時、新嘗祭並びに新穀勤労感謝祭を斎行いたしました。北海道神宮新穀勤労感謝祭実行委員会をはじめ、農業・漁業・林業・酒造・商業等の各団体より幣帛が献じられ、神前には北海道神宮神饌田より収穫された「ゆめびりか」十俵や、多くの方々より奉納された品が並び、JAさっぽろと北海道神宮校舎講によって奉納された野菜果物の船盛も神門前に飾られました。尚、毎年恒例となっておりました新穀勤労感謝祭即売会は感染症感染拡大防止の為に中止となりました。



献饌

北海道神宮頓宮

祭事

本年も新型コロナウイルスの感染防止対策と致しまして、九月十八日の頓宮宵宮祭、十九日の例祭は、祭典へのご案内数を縮小させて頂き、通常時の半数程度の氏子崇敬者ご参列のもと神事を斎行いたしました。二年に渡りこのお祭りでの子供神輿渡御の中止、奉納演芸、露店等の中止、そして頓宮で行われる地域恒例行事の子供ラジオ体操、盆踊り等催事の中止が続いておりました。そのような中、地域の方々はとても寂しい思いをされているとの声を聞き、少しでもお祭りの空気を感じてもらいたいと、第七東祭典区と神輿会北海陸の皆様が、大



大神輿

明治祭では毎年、明治十四年に行われた北海道御巡幸の折りに聞し召された開拓使麦酒醸造所(現サッポロビール(株))の麦酒の往時の味わいを再現した「開拓使麦酒」を明治祭の神饌としてお供えしています。



蘭陵王

責任役員就任



令和三年九月二十七日、任期満了に伴い、中山菊雄氏が退任し、新たに亀畑倭宏氏が九月二十八日付にて北海道神宮責任役員に就任しましたのでご紹介いたします。

神輿、子供神輿のお披露目をして下さりました。例祭当日には、北札鷺土木組合の方々が木遣りの奉納を行い、参拝の方々が足を止め見入られていました。また、十一月十七日に斎行いたしました頓宮社殿奉納記念祭につきましても例祭同様直会を行わず、ご参列人数も例年の半数程度まで制限させていただきましたのご奉仕とさせていただきます。



木遣り

頓宮境内清掃奉仕

十一月二十日、一日講社と神輿会北海陸の皆様は、今後会の事業として継続して清掃奉仕を行って下さります。



清掃奉仕

第六十三回 献菓祭

十月十九日(火)午前十時、第六十三回献菓祭が北海道神宮銘菓奉献会会長の長沼昭夫氏を始めとする会員の皆様の参列のもと斎行されました。

当日は、北海道神宮銘菓奉献会により全道各地の銘菓が神前に捧げられました。

尚、神門内における野点やお菓子の販売は新型コロナウイルス感染拡大防止の為に中止となりました。



奉献された全道の銘菓

第六十三回北海道神宮銘菓奉献会「献菓祭」に奉納頂きました皆様方をご紹介致します。数々のご奉納ありがとうございました。(敬称略・順不同)

〈所在〉	〈奉献菓名〉	〈会社名〉	〈代表者名〉
札幌市	さつぼろ おみやげカシユ	池田食品(株)	池田 光司
札幌市	白い恋人	石屋製菓(株)	石水 創
札幌市	水ようかん詰め合せ	石一久もち処 久大福堂	久木 利弘
留萌市	にしんパイ	留萌 一久庵	高田 英雄
札幌市	オレンジ・ケーキ	欧風菓子 モン・ジェリ	守屋 博光
札幌市	小倉もなか	(有)菓子司小鹿	小室 卓司
札幌市	ステイックケーキ	(有)菓子処久保	久保 武士
札幌市	箱館塩かすてら	菓子処まるきた (有)きたぐち	中村 寿志
札幌市	北海道開拓おかし	菓子の樹	今野 潤
札幌市	福かしわ縁起缶 札幌農学校	曲正 北島製パン(株)	北野 一
帯広市	ガブリエルクッキー	北菓楼	堀 安規良
帯広市	抹茶マドレーヌ	菓きのとや	堀 昭夫
函館市	五勝手屋羊かん	(株)クランベリ	水戸部 公平
函館市	ベルギーチョコレートベイク	ケーキショップ あかね	大窪 和巳
札幌市	蜂蜜キャラメルワッフルタンク・ウ!	(株)五島軒	若山 豪
札幌市	天然酵母春ゆたか詰合せ	(株)三	小林 久高
札幌市	焼菓子詰合せ	三葉製菓(株)「北かり」	中川 仁
札幌市	大浜みやこ ほかちやくッキー	(有)シャトレーヌ	吉本 晋治
札幌市	白松がモナカ	(株)シヤロロット	白松 一郎
札幌市	木古内の坊孝行餅	(株)白松がモナカ本舗	竹田 光伸
札幌市	中空土偶モナスク(抹茶ガゴメ昆布)	(有)末廣庵	渡邊 孝博
札幌市	赤いサイロ	(株)清月	渡邊 主人
札幌市	紋太くん最中 紋太くんサブレ	高砂屋菓子舗	鈴木 孝博
札幌市	えぞ厚焼せんべい	タケダ製菓(株)	武田 晃和
旭川市	銘菓そばやき	竹屋製菓(株)	鈴木 培弘
旭川市	き花	中菜菓子舗	村本 曉宣
旭川市	親子熊羊羹	中ノ目製菓(株)	中澤 利彦
小樽市	甘納豆	(株)新倉屋	新倉 吉晴
小樽市	石倉くるみ餅	(有)日日ベーカリー	村木 敏臣
北見市	あんこパイ	(株)はこだて柳屋	若杉 充宏
函館市	ロマネスク函館	(株)富留屋	古谷 公億
室蘭市	バターせんべい	(株)ホリ	堀 安規良
札幌市	夕張メロンピュアゼリー	(株)マサール ショコラティエマサール	古谷 健
札幌市	シヨコクラブラウニー	(株)マサール	古谷 健
札幌市	お供え餅	(株)美好屋	竹林 和俊
札幌市	元祖三石羊羹	(有)八木菓子舗	八木 一洋
札幌市	ランバジャ	(株)柳月	田村 昇
留萌市	酒粕みるくチーズ	(株)モンド	松村 泰年
札幌市	北加伊道	(株)六花亭	佐藤 哲也
洞爺湖町	わかさいも	(株)わかさいも本舗	若狭 洋市
札幌市	サチ	(株)わらく堂	関根 健石

奉賛会だより

年頭の辞



北海道神宮奉賛会 会長 岩田 圭剛

明けましておめでとうございます。

令和四年の新春を迎えるにあたり、謹んで北海道神宮のご隆昌と会員の皆様のご多幸を心からお祈り申し上げます。

昨年は、昨年より延期となっておりました東京オリンピック・パラリンピックが開催されました。オリンピックでは金メダルが史上最多の二十七個を記録し、パラリンピックにおいても十三個を獲得という素晴らしい活躍を見せてくれました。

コロナ禍により原則無観客にて行われたため、画面越しでの応援とはなりませんが、磨き抜かれた選手たちの技や姿はコロナ疲れにより暗い空気になっていた日本列島に、笑顔と活力を与えてくれたように思います。

我々も彼らの活躍に倣い、日本の底力を発揮してこのコロナ禍を乗り越えて参りたく存じます。

さて、令和三年年度の奉賛会事業と致しましては、一昨年に続き総会を書面にて行い、清掃奉仕につきましても会員の皆様の安全を考慮し、残念ながら中止とさせていただきますました。しかし、そのような状況の中ではありませんが、皆様のお力添えのおかげをもちまして、例年に比べ多くの新入会員をお迎えすることができましたことは大変喜ばしいことです。今後とも会の益々の発展のため、皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりますが、本年も会員の皆様にとりまして、幸多き佳き年となりますよう、心から祈念いたしまして年頭の辞とさせていただきます。

◆新入会員・協賛者のご紹介

当会へのご入会・ご協賛を頂きまして、まことに有り難うございまして。令和三年九月一日から十一月十五日までのご入会の方、また会費以外にご協賛頂きました方のご芳名をご報告致します。お名前漏れ等がございましたら、お手数ですが事務局までご連絡下さい。

(敬称略・順不同)

◆新入会員のご紹介

- 宮原 由江
- 皆川 真人
- 阿部 祐治
- 花松 裕美
- システムニーズ株式会社
- 西 和夫
- 中村 慎
- 眞鍋 雅信
- 尾崎 年永
- 株式会社ノーザンメディアカル
- 田中 つね
- 齋藤 崇
- 池内 康洋
- 田中 長親
- 株式会社 曲清亀畑
- 吉岡 亮平
- 株式会社 花吉

◆協賛者のご紹介

◆三千元他
檜原 元・なつき

奉賛会会員 神酒拝戴中止の お知らせ

初詣の際、神門内にて毎年開設いたしておりました御神酒所での神酒拝戴は、新型コロナウイルス感染拡大防止の為に中止することと致しました。ご理解ご協力のほど宜しくお願い申し上げます。

